

# カトリック河原町教会だより

## 2016年8月

京都・濟州姉妹教区交流11周年を迎えて

2016.6.26



またこの日、パウロ大塚司教の霊名のお祝いも行われ、土曜学校の子どもたちから霊的花束が贈られました。

ミサ後は中高生会主催のコーヒョップで、濟州の二人の神父様を囲んで和やかな交流の時をもちました。

高山右近の列福式決定後、初の主日となった6月26日のミサは、大塚司教と瀧野神父、濟州教区から来日中のヤン神父、キム神父と洛東ブロック担当のキム神父の共同司式によるものでした。

毎年6月は「京都・濟州姉妹教区交流月間」で、今年姉妹教区交流11周年を迎え、両教区のさらなる一致と協力を願い祈りました。

ミサの中で大塚司教は、「どんな状況にあっても福音に聴き、神にのみ愛される喜びを選び生き抜いた右近に倣い、すべてを捨てて、イエスに信頼して共に歩んでいきましょう」と語られました。➤



## 「分かち合い」(2)

私たち教会には、様々な役割があります。病床で日々、私たちのために苦しみをささげてくださいる方々、朝早く教会の門を開けてくださいる方々、掃除をしてくださいる方々、ミサ用のリネンを洗濯し、アイロンをかけてくださいる方々、中庭の緑を守ってくださいる方々、毎週、献金を集め、計算してごさる方々など、皆さんそれぞれに与えられた役割を誠実に果たしておられます。皆で役割を分担し、協力し合い、感謝し合うこと、譲り合うこと。こうした分かち合いが、共同体の毎日を支えています。こうした分かち合いが、神の国の訪れを告げます。

そして、分かち合いは、広がり、深まっています。教会の外へと広がり、様々な人々と出会うことで深まっています。私たちは家庭で、学校で、職場で、地域社会で、共同体の中でいただいた恵みを分かち合うように励まされています。神からの恵みは、



## 洛東ブロック担当 一場 修 神父

分かち合えば分かち合うほど、大きく、豊かになっていきます。今、自分が分かち合えるものは何でしょうか。隣人の悲しみを受け止める心でしょうか。共に悩むための時間でしょうか。じつと耳を傾けるための沈黙でしょうか。誰かの喜びを心から祝う言葉でしょうか。誰にも知られない小さな行いでしょうか。

私たち洛東ブロックの四つの教会は、この4月からブロック共同体づくりを進めています。今までも、洛東ブロックは、共同体として歩んできました。今取り組んでいる共同体づくりと

は、分かち合いによる共同体づくりです。四つの教会は皆、素晴らしい共同体です。だから、その素晴らしさを分かち合いたいと思います。もちろん、問題もあります。だからこそ、分かち合いによって乗り越えていきたいと思います。分かち合いによって、福音を証ししていきたいと思います。

ラファエロ画「大公の聖母」

## キム神父様の霊名〈ペトロ〉祭日をお祝いして

6月29日は「聖ペトロ 聖パウロ使徒」の祝日です。7月3日、10時半のミサでペトロ・キム神父の霊名のお祝いが行われました。キム神父より洗礼を受けた土曜学校の二人から、霊的花束が贈られました。



### キム神父から～河原町の信徒への手紙～ 7月20日

残暑お見舞い申し上げます。わたしは、もう4回目の京都の夏なので、少しはなれたかと思いましたが、まだ蒸し暑さにはなれず、ばたばたした日々を過ごしています。どうか暑さに負けないで、楽しく信仰生活をお過ごしください。

先日、済州教区から交流の為に来日した二人の神父さんは、河原町教会の信者さんのおかげで、良い交流会であったと言っておりました。韓国語で歌を歌ってくださったり、出会う人々が片言の韓国語でも挨拶をしてくださったり、和食が口に合うか、よく眠れているか、などまで気にしてくださって、感謝の気持ちを感じたと話していました。

私もいつも感謝しております。足りない私ですが、皆様が常に尊重していただき、配慮していただき、お祈りをしてくださって、もっと努力しなければならないと思っています。済州教区と京都教区がひとつの深い絆で結ばれているように、私も皆様と強い絆で結ばれたいと思います。

そして、皆様も、他の信者さんたちと、もっと広くて、深い絆で結ばれてほしいです。ここはカテドラルなので、観光で訪れる外国人、カトリック教会に初めて来る人も多いです。その方々に笑顔で接したり、声をかけるなら、その方たちは、私たちを通じて神様の慰めを必ず感じられると思います。

私に見せてくださるような笑顔と心なら、間違いなくみんながひとつの家族になれます。イエス様の笑顔、イエス様の心を伝えられる信仰の人になれるようにお祈りいたします。

## いつくしみの特別聖年に 「教皇フランシスコ大勅書を読む集い」 ～ただ今、開催中です～



いつくしみの特別聖年にあたり、教会では『イエス・キリスト、父のいつくしみのみ顔』教皇大勅書を信徒同士で読む集い(読書会)を開催中です。

集いは3クラスあり、同じペースで読み進んでいます。参加者は3クラス合わせて約30名。その日の箇所を輪読した後、心に響いたところや感想、日頃感じていること、あるいは、それぞれの生活の中での信仰や教会への思いなどを自由に分かち合っています。

参加者からは「一人ではなかなか読みにくいけれど、皆でじっくり読み進んでいるといろいろな発見があります」、「ミサとはまた別の何かを得ることが出来るように思います」などの意見があります。

この特別聖年も、残すところ後4か月となりました。この機会に勅書を読み、教皇様が心をこめてわたしたちに伝えたい言葉に耳を傾けるこの集いに、残り一回でも二回でも参加してみませんか。(編集委員)

[開催日時等詳細は、前庭掲示板と  
「教会だより6月号」4頁に記載中]

### 【参加者の感想から】

- イエスとどのようにして出会ったか、神様とどのように向き合っているか、第二バチカン公会議以前の教会の様子のお話などを、皆さんから興味深くお聞きしています。多くの方々と共に大勅書を読むことで、教皇様が私たちに伝えたい思いを感じ取ることが出来ればと思います。(K)
- この集いには、他の小教区や大阪教区から足を運んで来られる方もいます。一人では気づかないでいたことに、はっとさせられることもあります。信徒同士が気負わずに、神様のいつくしみを考え分かち合うこの時間は、自分の信仰を振り返るよい機会になっていると感じています。(M)
- 昨日の皆さんとの分かち合いで、「神様との出会いに一つとして同じものがない、それぞれに固有な物語がある」ことに改めて感動し、時間が許すならもっと聞いていたい思いがしました。(S)





## ◆ ユスト高山右近の列福式が決定しました

### 【ユスト高山右近列福式】

日時 2017年2月7日(火) 正午から  
場所 大阪城ホール(大阪府中央区大阪城)



教皇庁国務省は、2017年2月7日に大阪において、ユスト高山右近殉教者の列福式を執り行うことを発表しました。右近は、本年1月21日に教皇フランシスコが、殉教者として列福を承認しています。

教皇フランシスコは、列福式の司式者として教皇庁列聖省長官アンジェロ・アマート枢機卿(イタリア出身)を教皇代理として日本に派遣します。列福式の主催は教皇庁国務省ですが、実際の開催準備は、日本カトリック司教協議会とカトリック大阪大司教区が組織する列福式実行委員会が行います。(参考:カトリック中央協議会HP)

## 河原町教会で「ともいき京都」の集い

7月9日(土)午後1時から当教会聖堂で、「ともいき京都1周年記念イベント～生きる知恵を育むつどい～」が開かれました。主催した「ともいき京都」は、がんを体験した人と家族、親しい人たちが、日頃の思いや悩みを語り、支え合いながら医療の専門家と一緒に対話する場所です(代表:田村恵子さん <http://tomoiki-kyoto.net>)。

この日、がん体験者お二人のお話、女優の石田ひかりさんの詩の朗読、淀川キリスト教病院理事長・柏木哲夫先生のお話、オカリナ演奏などがありました。また、当教会オルガニスト桑山彩子さんのパイプオルガン演奏と教会聖歌隊の歌声も聖堂いっぱい響きました。



田村恵子さんと石田ひかりさん



柏木哲夫先生

## 2016年度洛東ブロック年間計画

1. いくつしみの特別聖年をテーマとした洛東ブロック四旬節黙想会を行う。
2. 洛東ブロック合同中高生会の集いを行う。
3. いくつしみの業の実践として、高齢者・病者訪問を子どもたちと大人が協力して行う。
4. いくつしみの特別聖年大勅書の分かち合いや巡礼を小教区で取り組み、他の小教区にも呼びかける。
5. いくつしみをテーマにして、平和旬間の行事を各小教区で取り組み、他の小教区とも連携する。

## 河原町教会7月評議会議事録要約

2016年7月3日(日)

司祭団の報告=6/26 済州教区司祭との交流会では、多くの気づきを与えられ感謝 ②7/23 キム神父は WYD参加のためポーランドに出発予定

「福知山教会巡礼バスツアー」「済州教区司祭との交流会」=どちらも無事終了した。

各部会報告=(1)典礼部=7/16・14:00から西陣教会で「教区典礼研修会第2回」開催予定(2)財務部=教会維持費未納・滞納者リストを事務室資料と照合し、7月例会で対策検討(3)教育部=①土曜学校:①8/8～10の夏の錬成会への参加予定は14名。テーマ「いくつしみふかい神さま～やさしさと愛するきもち」②7/9 子どもとささげるミサにて終業式 ③7/24に錬成会参加者の保護者説明会 ④9/3始業式 ②中高生会:①7/25～28教区高校生会夏の体験学習「沖縄での現地学習・戦争と基地」に2名参加 ②8/5～7教区広島巡礼に5名参加 ③信徒養成:①「主日の福音を読む集い」を7月から開催 ②待降節黙想会を11/26に予定(指導:カルメル会中川博道神父) ④洛東ブロック合同教育部会:7/10河原町教会で開催。「洛東ブロック年間計画3」と「青年のつどい」の協議 ⑤キリシタン研究会:6/24西陣教会において、南山付属小学校6年生約100名の「日本二十六聖人」勉強会で協力 ⑥ザビエル訪れ会:7月の訪問活動は休止(4)施設管理部=7/31教会美化デーの2週間前に例会開催予定(5)広報部=ウェブサイトの「よくある質問」の更新を計画中、本日の評議会で提案

その他報告=事務室から:①7/3 鈴鹿教会から巡礼者約50名が訪問、お茶の接待は事務室で対応 ②2017年5月に予定されていた「音楽劇」は2017年10/15(日)に変更

行事予定=4ページ行事予定欄に記載

協議事項=(1)「いくつしみの特別聖年」行事関連:「いくつしみの特別聖年」教皇大勅書の読書会を開催中(2)平和旬間行事関連:8/7(日)10:30ミサ後に「朗読劇」と司祭を囲んでの分かち合い(3)洛東ブロック会議関連:7/23の会議で各小教区の行事・活動の報告。10年後の小教区の統合に向け協力を模索(4)新聖堂建立50周年記念行事関連:7/16委員会開催。委員会の正式名称決定と委員長の任命を行う。

その他=①高山右近列福式:2017年2/7(火)12:00から大阪城ホールで②聖堂後ろの配布物用机と祭壇侍者用椅子の発注完了

[祈りのことば]

(聖アウグスティヌス)

「わたしの神よ、わたしがあなたを忘れても  
あなたはわたしを忘れないでください」

◇ 2016年8月・9月の行事予定 ◇  
(9月は予定です。変更の場合があります)

月	日	曜日	行 事 予 定
8	5	金	～7(日) 教区中学生広島平和巡礼
	6	土	主の変容 日本カトリック平和旬間(15日まで)
	7	日	平和旬間行事(「平和は神のいつくしみから」朗読劇) 10:30 ミサ後
	8	月	～10(水) 土曜学校錬成会
	15	月	聖母の被昇天 ミサ 7:00・10:30
9	27	土	教会学校研修会 10:00
	28	日	田中健一司教霊名クライムド 8/31 記念日のお祝い 10:30 ミサ
	4	日	故村上眞理雄神父一年祭追悼ミサ 10:30
	14	水	十字架称賛
	18	日	敬老感謝ミサ 10:30 懇親会 10:30ミサ後
25	日	世界難民移住移動者の日	

## 8月15日 は何の日？

「8月15日は何の日ですか」と聞かれると、日本では多くの人がお盆とか終戦記念日を思いうかべるのではないのでしょうか。

カトリック教会暦では、8月15日は「**聖母の被昇天**」の祭日です。聖書の中では聖母の被昇天に関して直接記されてはいませんが、教会は何世紀にもわたって伝えられた伝承(聖伝)を、聖書とともに大切にしてきました。かつての司教たちも一致して、これを神の啓示による真理と認めてきました。

時を経て、この教義は1950年に「聖母の被昇天」として教皇ピオ十二世が全世界に向けて公布し、以後大切に祝われるようになりました。マリアは、からだも魂もともに天に上げられ、死後においてもキリストの復活と栄光にあずかっているのです。

「聖母の被昇天」への信仰は、マリアだけが特別な存在であると言いつつものではありません。それは、神へと昇る全人類の救い、キリストを信じるすべての人たちの救いへの希望を表現するものです。(編集委員)

[参考:カトリック中央協議会HP・女子パウロ会HP]

エルグレコ画「聖母の被昇天」



## 敬老感謝ミサと懇親会のご案内

今年も敬老感謝ミサと懇親会を、下記の通り開催いたします。皆様お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。お待ちしております。

～ 記 ～



- 感謝ミサ 2016年9月18日(日) 10:30
- 懇親会 ミサ後(ヴィリオンホール)

- ☆ 懇親会で昼食を共にします。また今年には本場の演奏家によるペルーの民族音楽をこの機会にごゆっくりお楽しみください。
- ☆ 土曜学校の子供たちからプレゼントもあります。

## 河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)

7:00

10:30

\*英語ミサ 12:00 (第2・4週)

月曜日 6:30

火曜日 6:30 18:30

水曜日 6:30 18:30

木曜日 6:30

金曜日 6:30 18:30

土曜日 6:30

18:30(主日のミサ)

## 信仰の学びのお知らせ

### ◇信仰入門講座◇

(1F集会室 / 3F応接室)

火曜日 10:00(第4・5・祝休) モンロイ神父(1F)

水曜日 10:00 一場修神父(1F)

19:00(第1・祝休) 一場修神父(1F)

木曜日 15:00(祝休) 一場修神父(1F・3F)

金曜日 15:00 シスター庄子(3F)

19:15 村上透磨神父(1F)

### ◇洛東ブロック信徒養成講座◇

【河原町教会】第1水曜日 19:00～20:00 一場神父

【山科教会】毎金曜日 9:30ミサ後 モンロイ神父

【伏見教会】毎火曜日 10:00ミサ後～11:30

一場神父

【桃山教会】第1・2木曜日 19:30～20:30

一場神父

### ◇主日の福音を読む集い◇

(3F・301号室)

毎週日曜日 9:30～10:15

※ミサ前にその日の福音を読む集いです。

どなたでもどうぞ。

### ◇南部地区信徒養成講座◇

(1F集会室)

北村善朗神父「祈りを学ぶ」

9月8日(木) 14:00

※8月はお休みです。

テキスト:『カトリック教会のカテキズム要約』

### ◇レクチオ・ディヴィナ◇

(都の聖母小聖堂)

毎月・第3火曜日 10:30

※8月はお休みです。

カトリック河原町教会だより 2016.8

編集:カトリック河原町教会 広報部 担当司祭:一場修

住所:〒604-8006 京都市中京区河原町三条上る下丸屋町423

電話:075-231-4785 ファックス:075-211-8021

URL: <http://CatholicKawaramachi.Kyoto>



教会公式ウェブサイト



教会公式フェイスブック